

8月4日：大型株が続伸しベトナム株は上昇

ベトナム株は火曜日に上昇して取引を終えた。保険、医薬品セクターが相場を牽引した。

ホーチミン取引所のVN指数は1.59%高の827.57ポイントで取引を終えた。直近2営業日での上げ幅が3.65%となった。

医薬品、保険セクターが相場を牽引した。それらのセクター指数は2.9%、3.3%上昇した。

ベトナムでの新型コロナ感染者数は652人で死者が8人となっている。

バオベトホールディングス (BVH)、BIDV 保険 (BIC) はそれぞれ4.9%と3.6%高となった。

DHG 製薬 (DHG) は5.8%高、中央薬品 (VDP) は4.8%高、SPM 製薬 (SPM) は3.4%高となった。

その他、銀行セクターも上昇し相場を支えた。

ベトコムバンク (VCB) は3.9%高、BIDV 銀行 (BID)、ベティンバンク (CTG)、軍隊銀行 (MBB) は1.2-1.9%高となった。

ITセクターも1.6%高となった。日経新聞の報道によると、韓国のサムスンがベトナムにさらに工場を移転させるという話が追い風となった。

EU ベトナム自由貿易協定は8月1日に発効され、消費財セクターと水産加工セクターがそれぞれ3.1%、2.2%高となった。

VN指数は840-850ポイントの抵抗線に向かう展開が予想されるが、新型コロナの感染動向によって弱含むかもしれないと Thanh Cong 証券は語った。

直近の上昇で775-785ポイントの下値を固めたことになったと同社は述べた。

ハノイ取引所のHNX指数は1.87%高の112.50ポイントで取引を終えた。

同指数は月曜日に2.71%ほど上昇をしていた。

出来高は3億2300万株で売買代金にして4.66兆ドンであった。

外国人投資家は1310億ドンの売り越しだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。